



歯科衛生士による口腔ケアが始まりました



昨年度より、歯科衛生士さんによる口腔ケアを毎週実施しています。始まってからしばらく経ちますが、専門的なケアが始まって利用者がどのように感じているかの調査と、歯科衛生士さんがどんな思いを持ってケアをしてくださっているのかをインタビューしました。

【実施調査】全入居者47名中、有効回答数19名

Q1. 専門口腔ケアが始まりましたがどう思いますか？

良い：14名 悪い：0名 どちらでもない：5名

Q2. 理由を教えてください

「良い」 ⇒ サッパリする、自分たちではできないところをケアしてくれるから等

「どちらでもない」 ⇒ 説明が難しい、理由はない等

調査結果からは口腔ケアに対して“好意的”に感じていることが分かりました。



【歯科衛生士さんインタビュー】

Q1. なぜこの仕事についたか教えてください

→幼いころに歯科治療を受けて以来、興味をもって、女性でできる専門職として私にしかできないことだと思って取り組んでいます。逆に受け止めてもらえて幸せだと思っています。

Q2. この仕事のやりがいを教えてください

→どんな人でも歯が清潔になると生活も変わるので、その手助けになること。ケアした後の笑顔が大好きです！

Q3. らいずの居住者をケアしての感想をお願いします

→気付きなどを職員さんと共有しながら現状維持に努めています。毎回みなさんに会えることを楽しみにしています。(M)



楽しく話している間に口の中はピッカピカ！

『しあわせ』の形

『しあわせ』の形は人によって違います。

でも、その人が『しあわせ』と思うことなら受け入れるべきではないでしょうか。

私がしあわせと思うときは、他の方の笑顔を見たときです。もちろん映画を観たりドラマを観たり本を読んだりする楽しさも知っています。ちょっと会話する楽しさも知っています。でも周りの人の笑顔を見てもしあわせだと思えないときは、ドキュメンタリーを観てもあまりのめりこむことはできません。理由はわかりませんが、私が一日一回しあわせだと思えるのは誰かの笑顔を見れたときです。

これからもたくさんの方の笑顔を見られるように感受性をみがいていきたいと思っています。(K)



人も動物も家族

私は犬が大好きです。

いつも「めざましテレビ」を観ています。楽しみは「きょうのわんこ」で、犬と子どもがサッカーボールで遊んでいる様子が好きです。犬も子どもも負けずにサッカーボールをゴールに入れていました。「坂上どうぶつ王国」もよく観ています。坂上さんは捨て犬や猫を保護していて、保護犬や保護猫のこともたくさん放送されています。保護施設のスタッフはそれぞれ役割をもって世話をしながら里親を探しています。私は施設で生活しているので犬を飼うことは難しいですが、動物を飼っている人は、最後まで面倒を見てほしいと思います。(N)

～横浜らいずインスタグラム～

日頃の活動の様子や季節の風景を発信しています。

#横浜らいず で検索！！



Instagram



福祉機器紹介 ～「ささえ手」編～

「ささえ手」とは、足に力が入らず立てない人に向けた福祉機器です。少し前に導入しましたが、僕は使うだけで全然違います。ささえ手がなかったときは手すりに掴まり、立っていたけれど、よく転んでいました。ささえ手を使うようになってからはとても安心して過ごしています。TVでも世界で使われていると放送されていました。(M)



職員がハンドルを持って左右に方向転換します



下にキャスターが付いてるよ

これからも福祉施設ならではの情報発信をしていきます。お楽しみに★

こんにちは。ライナ(★)です。私は異国に住んでいます。今、私の国が戦っています。助けてください、平和をくださいという願いを込めてポエムを送ります。

* * * * *
～ウクライナ～

ドカーン ドカーン バン バン
激しい 激しい 爆弾や銃声
これは異国で起きていること
実際に起きている争い
国のトップは平和を知っている人と
平和を知らない人なのかな
500日以上経った今でも聞こえる音
争いがなくなる時はいつなのだろう
争いで亡くなる人をどう思っているのだろう
少なくとも戦場で戦っている人たちは
苦しい 苦しい 心で戦っている
お年寄り 女性 子どもたち
障がい者のために戦っている
争いを早く止めてほしい
世界が一つになってほしい
強く 強く 思うこと
ウクライナ Piece of the World



(★)ライナは作者いづみまりによる架空の人物です

★僕なりのSDGs★

広告に折り目をつけてハサミで切って友達にメモ用紙を作っています。僕は片手しか使えないので、できるだけ平らなところに置いてハサミをカッターのようにして切っています。紙を無駄にしないように、資源を無駄にしないように、これからも頑張っていきます。

(H)



“暮らしを楽しむ会”とは

障がい者施設「横浜らいず」で暮らし住人で構成されています。私たちの活動が、ここに住まう利用者の暮らしをより良いものとするために、私たちの想いややりたいことの声を活かして楽しい横浜らいずを創りたいです。主な活動の中に東日本大震災復興応援活動があります。被災地に暮らし障がい者を支えたい！という思いから募金活動と製品代行販売を始めました。イベントではメンバーで直接募金の呼びかけを行っています。2011.3.11から12年が経ちました。被災地から「もう大丈夫」と言ってもらえるまで、これからも応援活動を続けていきます！(O)

令和4年度 募金総額 42,163円
あたたかいご支援ありがとうございます

